―― 座 長 ご 挨 拶 ――

北九州市にぎわいづくり懇話会
座 長 **利 島　康 司**

北九州市にぎわいづくり懇話会座長の利島でございます。

この「にぎわいづくり懇話会」とは、北九州市に多くの人を呼び込み、消費活動を活発化させ、産業の振興を図っていこうとする、いわゆるビジターズ・インダストリーを、市民の立場、民間の立場で推進していく組織として平成 18 年 11 月末に設立したものです。

この懇話会の役割を簡単に説明いたしますと、事業の企画・立案といったブレーンの役目、団体や企業、行政との連携・調整といったコーディネーターの役目、事業の推進や啓発といったプロモーターの役目、大きくこの３つの役目があろうかと考えています。私たち、懇話会ならびにそのメンバーがどんどん知恵を出し、北九州市のにぎわいづくりをぐいぐい牽引していく、そういう気概で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

しかし、ビジターズ・インダストリーを振興する主役は、何と言っても市民の皆様です。一緒にこの活動に参加しませんかと呼びかけましたところ、350 を超える団体や企業が、参加されることになりました。皆様は、北九州市をこよなく愛し、この街に多くの人々をお呼びしよう、そしてあたたかくお迎えしようと考え、また行動されている方ばかりであります。本当に心強く思います。

北九州市は、新しい空港がオープンし、陸・空・海のターミナル機能が充実いたしました。また、門司港レトロやスペースワールドといった観光拠点、芸術劇場や響ホールなどの文化施設、大規模商業施設や商店街など、人が集まる理由や場所は数多くあります。

さらに、弊社のことで恐縮ですが、私が社長を務めている安川電機では、産業観光の一環として、ロボット工場の見学ができるようにしています。現在、視察や商談などで、年間 15,000 人の方々を受け入れておりますが、今後はもっと多くの方々においでいただきたいと考えています。市内の一企業としても、このビジターズ・インダストリーに積極的に取り組む覚悟でございます。

このように、今まで集客といった点では、あまり注目されていなかった工場のほか、環境、医療、文化・芸術、歴史、スポーツといった資源を有効に活用し、連携し、また情報発信することなどで、人を呼び込もうということです。そのためには、ビジネスとして成立し、継続する新しい仕組みをつくることが必要になります。

それにもまして、市民の皆様の、人をもてなす心や、この街を愛し、誇りに思う心と行動が非常に重要です。

皆様におかれましても、「自分が主役だ」というお気持ちを忘れずに、にぎわいづくり活動を活発に行っていただきたいと思います。